

⑫ 公開実用新案公報 (U)

昭55—91980

⑤ Int. Cl.³

B 05 C 1/10

11/10

// B 05 B 1/36

識別記号

庁内整理番号

6683—4F

6683—4F

7603—4F

④ 公開 昭和55年(1980)6月25日

審査請求 有

(全 3 頁)

⑭ 連続塗布ロール

姫路市福沢町30

⑮ 出 願 人 亀井文男

姫路市福沢町30

⑯ 実 願 昭53—176302

⑰ 出 願 昭53(1978)12月21日

⑱ 代 理 人 弁理士 角田嘉宏

⑲ 考 案 者 亀井文男

⑳ 実用新案登録請求の範囲

相嵌合する内外二重の套体でロール本体を構成し内套体には一端に液導入口を他端には液導出口を開設してその中間に縦長の液溜室を形成し、その液溜室からピンチを一定にして放射状に導液孔を穿設し各導液孔の前端には液の浸出量を調整するオリフィスを横設し各オリフィスと連通する通液孔を外套体に穿設してその孔端を外套体の外周面に形成する螺旋溝内に開口し外套体の外側に液を浸出されるロール体を装着したことを特徴とする連続塗布ロール。

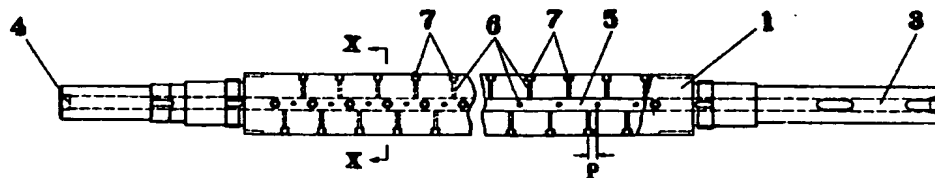
図面の簡単な説明

添附図面は本考案の実施例を示すものであり第1図は一部を欠除する内套体の正面図、第2図は第1図X—X線に於ける矢視図、第3図は一部を欠除する外套体の正面図、第4図は第3図Y—Y

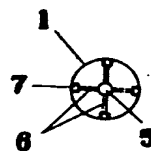
線に於ける矢視図、第5図は内套体と外套体が嵌合して構成したロール本体Aの一部欠除正面図、第6図は第5図Z—Z線に於ける矢視図、第7図はオリフィスの縦断面図、第8図は平面図、第9図はロール本体を装備した全体装置の斜視図である。

1……内套体、2……外套体、3……液導入口、4……液導出口、5……液溜室、6……導液孔、7……オリフィス収容腔、8……オリフィス、9……螺糸部、10……液溜腔、11……絞り孔、12……吐液口、13……通液孔、14……螺旋溝、15……ロール体、16……位置合せキー、17……モーター、18……伝導機構、19……ギヤーポンプ、20……液槽、21……配管設備、A……ロール本体。

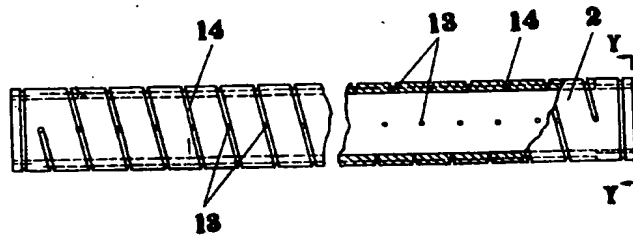
第1図



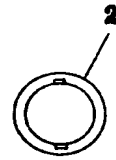
第2図



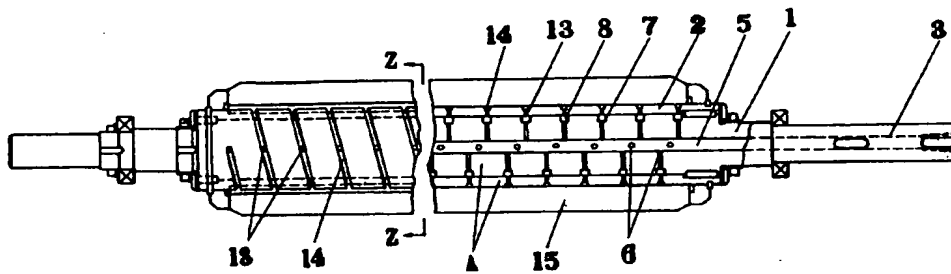
第3図



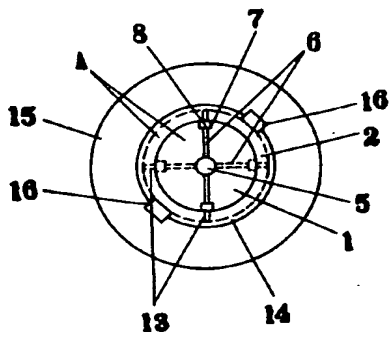
第4図



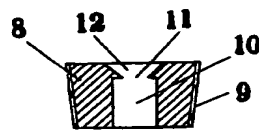
第5図



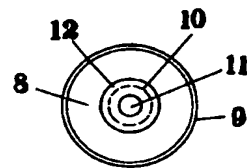
第6図



第7図



第8図



第9図

